

受益者の皆さまへ

コモンズ投信株式会社
代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗

【特別レポート】当社運用ファンドの基準価額の下落とファンドの対応につきまして

○4月7日の当社運用ファンドの基準価額騰落率(前日比)

	基準価額	前日(4月4日)比	騰落率
コモンズ 30 ファンド	41,181	▲3,422	▲7.67%
ザ・2020 ビジョン	23,673	▲2,136	▲8.28%
コモンズ 30+しずぎんファンド	18,816	▲1,553	▲7.62%
まあい未来共創ファンド cotocoto	9,134	▲560	▲5.78%

<ご参考>

	4月7日終値	前日(4月4日)比	騰落率
TOPIX(東証株価指数) 配当込	3,982.55	▲336.55	▲7.79%
TOPIX(東証株価指数)	2,288.66	▲193.40	▲7.79%
日経平均株価(円)	31,136.58	▲2,644.00	▲7.83%
東証グロース市場 250 指数	534.55	▲62.83	▲10.52%

1. 本日の国内株式市場について

本日の国内株式市場は、前週末の米国株式市場の急落を受けて、ほぼ全面安の展開となりました。前週末の米国市場では、トランプ大統領が2日に発表した相互関税措置に対し、中国政府が報復として、米国からの全輸入品に同率の追加関税を課すと発表。この関税合戦が世界経済の急激な減速につながる懸念から、市場心理が大幅に悪化しました。

さらに、市場が期待していたFRBの早期利下げに対し、パウエルFRB議長が政策変更を急がない姿勢を示したことで失望売りが広がり、リスク回避の動きが強まった結果、米国株式市場は大きく下落しました。

この流れを受けた週明けの東京市場では、現物取引の開始前に先物取引にサーキットブレーカーが発動されるなど、波乱の幕開けとなりました。日経平均株価は取引開始直後に一時31,000円を割り込み、昨年8月の安値に迫る場面もありましたが、売り方の買い戻しや押し目買いも入り、大引けでは前週末比2,644円安の31,136円で取引を終えました。

トレーディング部長 瀧上 幸男

2. コモンズ投信代表取締役社長兼最高運用責任者 伊井 哲朗からのメッセージ

本日、国内株式市場は大きな下落となりました。日経平均株価の値幅では歴代 3 番目の下落幅とのことですが、下落率では歴代 11 番目となります。

今回の下落は米国トランプ政権が選挙戦で掲げた、「大幅な関税の引き上げで米国の製造業を復活させる」との公約を忠実に実行した影響と考えられます。

この取り組みは、グローバル化を否定する新たな国際経済秩序の構築に向けた大きなチャレンジであり、世界経済と金融市場はその影響を短期的に受けています。先週末時点で、米国株式市場は S&P500 で高値から約 17% の下落、日本の株式市場は本日の下落で昨年高値から約 26% の下落となっています。

コロナショックの時は、米国で 34%、日本が 31% の下落、リーマンショックの時で、同様に 57% と 56% の下落でしたので、歴史的な下落局面になりつつあります。

当社のお客さまは、先週金曜日から本日にかけて冷静な対応をされており、買い注文が優勢です。

資産形成で有効な投資スタイルは、積立投資の継続と歴史的な安値をつける場面での買い増しです。

当面は、下値を探る展開が続くと思われませんが、当社のファンドはいずれも外部環境の変化に強い企業への資金シフトと小幅な現金比率の引き上げで次の展開に備えています。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

■2025 年 4 月 4 日の特別レポートもぜひご参照ください

【特別レポート】株価下落の背景と当社運用ファンドの対応について

<https://www.common30.jp/customer/6251/>

以上

ファンドの費用について

購入時手数料	<p><コモンズ投信の場合>ありません。</p> <p><委託会社が指定した販売会社の場合>販売会社が、別途定める購入申込手数料を申し受ける場合があります。なお、販売会社における購入申込手数料率は 3.3%(消費税込)が上限となっております。</p>
換金時手数料	ありません。
運用管理費(信託報酬)	<p><コモンズ 30 ファンドの場合></p> <p>ファンドの純資産総額に年 1.078%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。</p> <p><ザ・2020 ビジョン、コモンズ 30+しずぎんファンドの場合></p> <p>ファンドの純資産総額に年 1.265%(消費税込)を上限とした率を乗じて得た額とします。なお、基準価額は、信託報酬控除後のものです。信託報酬は、純資産総額の一定の増加により逡減する仕組みになっています。</p> <p><まあい未来共創ファンド cotocoto の場合></p> <p>純資産総額に対して年 1.188%(税抜 年 1.08%)。</p>
信託財産留保額	ありません。
その他の費用・手数料	<p>当ファンドに組み入れる有価証券等を売買する際の売買委託手数料およびこれにかかる消費税等相当額などの実費が投資信託財産より控除されます。また、目論見書・運用報告書等作成費用、監査費用、信託事務に要する諸費用等として純資産総額の0.11%(消費税込)を上限として投資信託財産より控除されます。</p> <p>上記の手数料(費用)等の合計額については、保有期間に応じて異なりますので、上限額等を事前に示すことができません。</p>

ファンドのリスクについて

ファンドは、国内外の株式など値動きのある証券等に投資するため、その基準価額は変動します。したがって、お客さま(受益者)の投資元本は保証されているものではなく、これを割り込むことがあります。委託会社の運用により生じるこうした基準価額の変動による損益は、すべてお客さま(受益者)に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。※リスク要因は、上記に限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

ご留意事項

<p>◆本資料は、コモンズ投信が投資家の皆さまに情報提供を行なう目的で作成したものです。</p> <p>◆このレポートは、信頼性が高いと判断された情報等に基づいて作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。記載された意見・見通し等は作成日時点のものであり、将来の株価等の動きやファンドの将来の運用成果を保証するものではありません。また、将来予告なしに変更される場合もあります。</p> <p>◆投資信託の取得を希望される方は、必ず目論見書の内容をご確認のうえ、ご自身の判断でお申し込みください。</p>	<p>金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 2061 号 加入協会 一般社団法人投資信託協会 コモンズ投信株式会社 〒107-0062 東京都港区南青山 2-5-17 ポーラ青山ビル 16 階</p>
---	---